

2 空き家対策として



「空き家おこしプロジェクト」を立ち上げ

関係者が一丸となって、空き家の対策・有効利用を考えます

磐田市は、空き家の課題を、市民をはじめ関係者に広く知ってもらうとともに、対策を一緒に進める共創相手を募り、空き家の有効活用を促進させるため、「空き家おこしプロジェクト」を立ち上げました。

1 プロジェクトのメンバー ※()が主な役割

- ・ 特定非営利活動法人 遠州空き家対策ネットワーク
(専門的アドバイス、マッチング支援)
- ・ 磐田市自治会連合会 (市への情報提供)
- ・ 磐田市 (所有者への初動アプローチ)
- ・ ほかに賛同者 (相続関係の支援、高齢者への支援等)

2 プロジェクトの主な活動内容

空き家の早期把握と所有者はじめ関係者への啓発により、流通促進を図る
(令和6年度目標：マッチング成約 10 件)

第1弾 「空き家」の掘り起こし

市と民間事業者が協力して、問題のある空き家だけではなく、広く収集した情報をもとに、活用できる空き家を掘り起こします。協力していただく民間事業者は公募により選定します。

【募集期間】 令和6年9月2日～令和6年9月30日

【主な条件】 空き家の査定等の提案ができること

査定等は無償で行うこと(想定：平均1～3戸/週)

査定等結果は市が所有者へ伝え、希望者には事業者を紹介

3 空き家の数

(1) 統計数値(令和5年速報 令和6年4月30日発表)

全国 385 万戸 (前回 349 万戸)

※賃貸・売却用及び二次的住宅を除く空き家

※R5 磐田市分は未だ公表されていない

(2) 磐田市の把握状況

区分	特定 空家等	危険 空家	管理不全 空家	その他の 空家	合計
R3	1	121	93	163	378
R4	0(0)	106(8)	115(19)	175(24)	396(51)
R5	0(0)	86(12)	96(24)	87(48)	269(84)

※()は新規把握の数